

禅仏教の風光

— 『伝光録』 に聞く —

講師 = 池田魯參^{イケダ ロサン} (駒澤大学教授)

時間 = 13:30 ~ 15:00

受講定員 = 30人

受講料 = 10,000円

テキスト：プリントを配付します。

参考書：『現代語訳伝光録』 東 隆真著 (大蔵出版)

『瑩山—日本の禅語録第五巻—』 田島伯堂著 (講談社)

〔絶版となっておりますので、図書館などをご利用ください。〕

スケジュール

- ① 5月13日 (水) 道元禅から瑩山禅へ
- ② 5月20日 (水) 釈尊の生涯
- ③ 5月27日 (水) 仏教とは何か
- ④ 6月 3日 (水) 道元禅師の解し方との比較
- ⑤ 6月10日 (水) 摩訶迦葉「拈華微笑」の公案
- ⑥ 6月17日 (水) 釈尊滅後の教団の行方
- ⑦ 6月24日 (水) 聞法の意義
- ⑧ 7月 1日 (水) 阿難陀の悟り

講座内容

仏教って、禅って一体、何？そんな疑問をお持ちの方、禅といえば、こんにやく問答のように煙に巻いて難解なもの、今一つつかみどころのないものとお感じになっておられる方、一度本格的な勉強をしてみませんか。きっと認識を新たにされることでしょう。

この講座では、御本山總持寺を開創された瑩山禅師の提唱録である『伝光録』を講読し、禅仏教とは何かを考えます。瑩山禅師は実に素直に平易に語られますので、皆様方にもきっと御満足頂けることでしょう。

講師プロフィール

主に中国仏教・天台教学・道元学の研究に従事。著書に『詳解摩訶止観』全三巻、『現代語訳大乘起信論』、『宝慶記—道元の入宋求法ノート』、『現代語訳正法眼蔵随聞記』外多数。